

# 緊急地震速報

## 気象庁通知による緊急地震速報を放送 初期微動(P波)観測による緊急放送を運用中



緊急地震速報は、学生のみなさんが情報を受けたときに適切な行動をとることによって、被害の大幅な軽減が期待される情報です。「あわてず身の安全を確保する」ことを基本に、学内で放送が流れたときの行動を確認しておきましょう。気象庁からの情報をインターネットで受けると、学内に設置している放送設備から自動放送されます。

**緊急地震速報【利用の心得】**  
**周囲の状況に応じて**  
**あわてず**  
**まず身の安全を確保**

### こんな放送が流れます

警報音

『《チャイム》 予測震度〇〇、あと20秒。予測震度〇〇、あと17秒。(中略)予測震度〇〇、あと9秒。8、7、6...揺れが収まるまで身を守ってください、落ち着いて行動してください...』

直下型地震の場合→カウントダウンせず音声のみ放送します

『強い揺れを検出しました。強い揺れを検出しました。...』

気象庁発表の「緊急地震速報」及び直下型地震で、**震度4以上の揺れが予想される場合**、自動放送されます。



この放送が流れたら... **強い揺れに備えて、速やかに身の安全を確保しましょう。**

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

屋内では



あたまをまもる



かくからはなれる



あわてず外に  
とびださない



近くの隅でおりる

屋外では



へいからはなれる



落ちてくるものに  
ちゅうい

問い合わせ先: 仙台白百合女子大学 庶務課  
電話372-3254(内線133)